

盲導犬講習会@栗山高校

12/10(火)「栗山と福祉」の授業で北海道盲導犬協会から2名の講師と盲導犬を招いて盲導犬講習会を実施しました。盲導犬として選ばれるために、たくさんの訓練をしていることがわかりました。

★生後50日目にパピーウォーカー(飼育ボランティア)に預けられる

→愛情を注がれて優しい犬になるようにします。

★1年経つと適性検査→受かった犬が候補犬となる

★10～4月の7か月間で訓練



1. まっすぐ歩く
2. 交差点で止まる
3. 障害物をよける
4. 指示物を探す
3. 危険な時は犬の判断で指示に従わない



12月からは雪道訓練 → 春からはアイマスクを着用しての評価!

★盲導犬としてデビュー

新規ユーザーさんとは約4週間の共同訓練

(盲導犬を継続したいユーザーさんは2～3週間)

★10年間盲導犬として活躍して引退後は老犬施設で過ごすとのことです。

PR 犬のグレンちゃんと代表生徒2名がアイマスク歩行に挑戦! グレンくんはとってもお利口でした!

https://youtu.be/EXmQUhKo6gg?si=gQg0jF6tTvj_hOh9



後半戦は、ロービジョン(見えにくい)に関する見え方の体験。

曇りガラスのように見える人
視野が欠ける人
特定の部分しか見えない人など様々
手作りのメガネ体験で見え方を確認してみました



白杖については、介護福祉学校でも扱いましたが、そのおさらいです。

全体の長さ、シャフトの太さ、石突の形状、折り畳み式のものなど

様々です! 全盲の方は2歩先を探ることができる長さ(脇くらい)が

良く、ロービジョンの方は腰あたりでも良いとのことです。人差し指

をシャフトに添えて、その指で地面を探るように「トントン」という

リズムで左右に振る、もしくは「スルスル」と地面を這わせる、「モノ」

グリップ シャフト にあてながら距離を測る

などの方法
があるそうですね!

こういった体験ができる事は当たり前じゃないので、感謝の気持ちと学ぶ姿勢をしっかりと持って臨んでください。



<https://youtube.com/shorts/R8mX14MqFL4?si=0SbBoSFOTuQsu5cp>